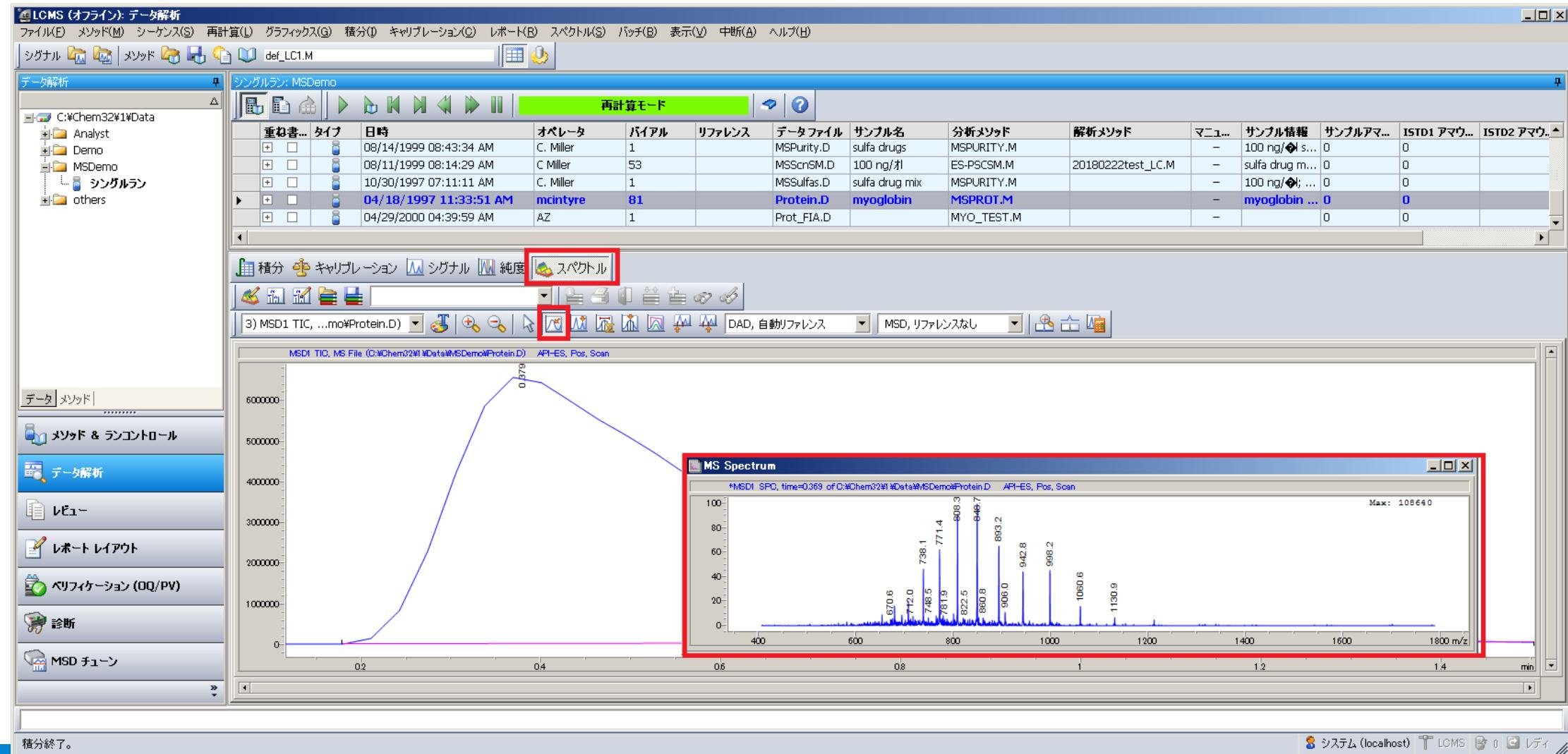


ケミステーション MSスペクトル グラフィックとテーブル出力手順

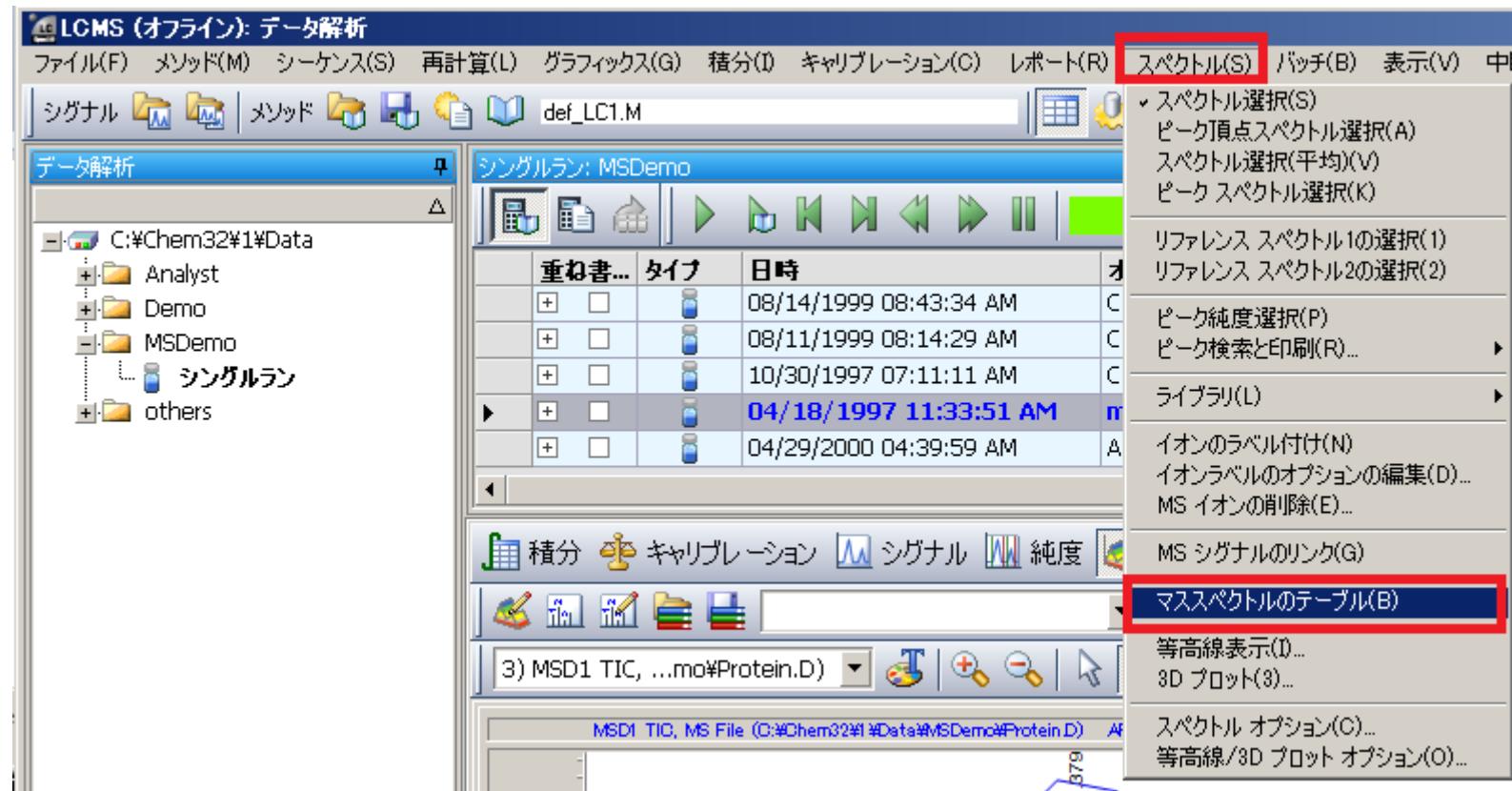
1. MSスペクトル出力手順

Scanデータをロードして、「スペクトル」機能から任意のポイントのスペクトルを表示させます。



2. MSスペクトルテーブルの表示

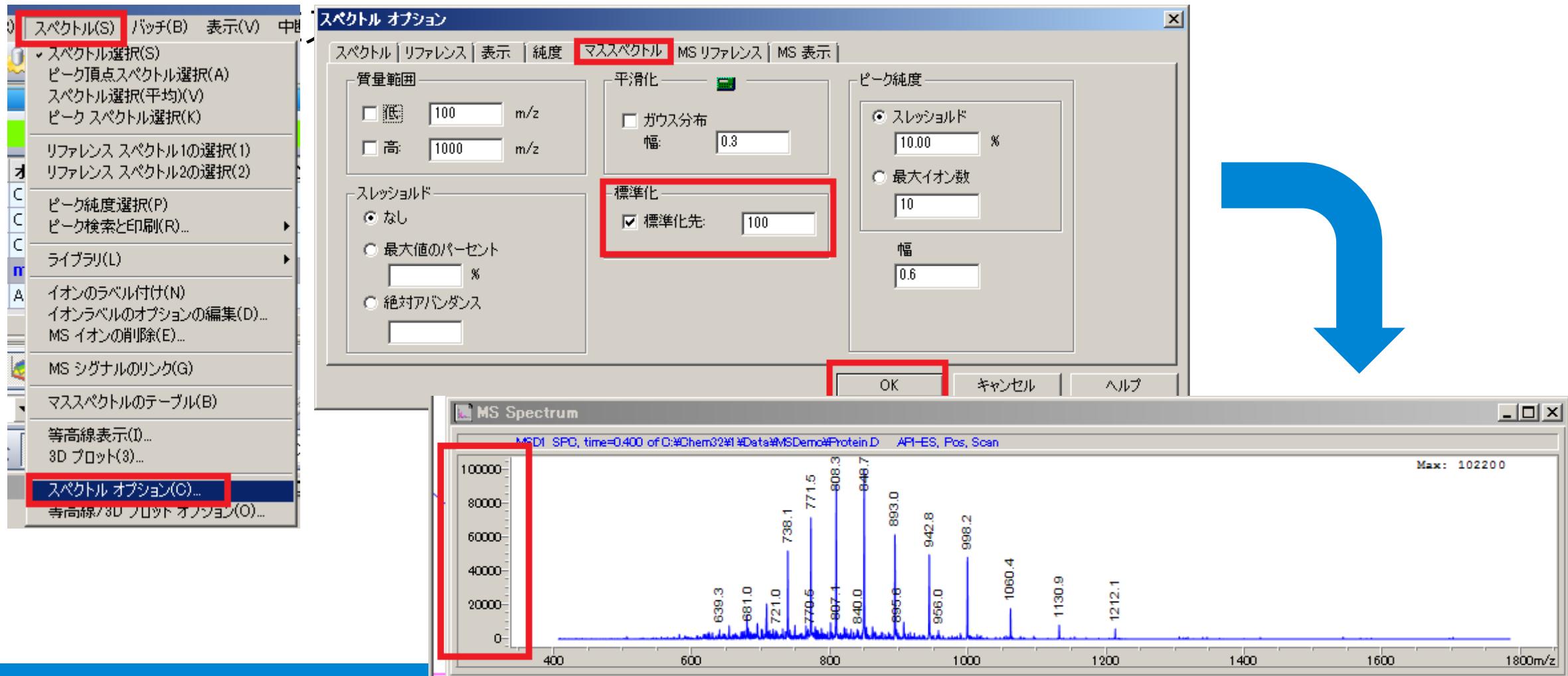
「スペクトル」>「マススペクトルのテーブル」からテーブル表示ができます



#	m/z	Abundance
1	405.85	0.0
2	406.00	0.0
3	406.15	0.1
4	406.30	0.2
5	406.45	0.1
6	406.60	0.0
7	406.75	0.0
8	406.90	0.1
9	407.05	0.3
10	407.20	0.4
11	407.35	0.2
12	407.50	0.0
13	407.95	0.0
14	408.10	0.2
15	408.25	0.4
16	408.40	0.4
17	408.55	0.1
18	408.70	0.1

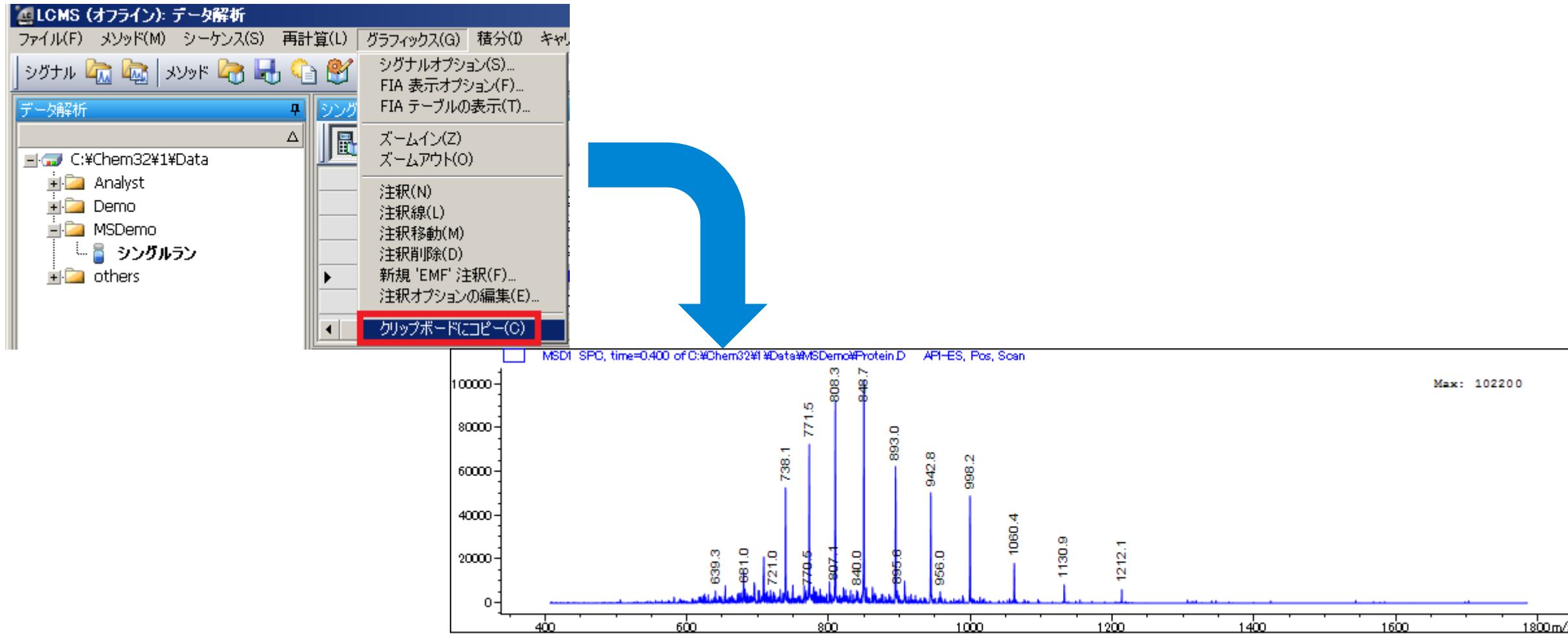
3. MSスペクトル縦軸の変更(%表示 ⇄ カウント値表示)

「スペクトル」>「スペクトルオプション」から
「マススペクトル」の中にある「標準化」チェックを外すと、
スペクトルの縦軸がカウント値（絶対値）に切り替わります。



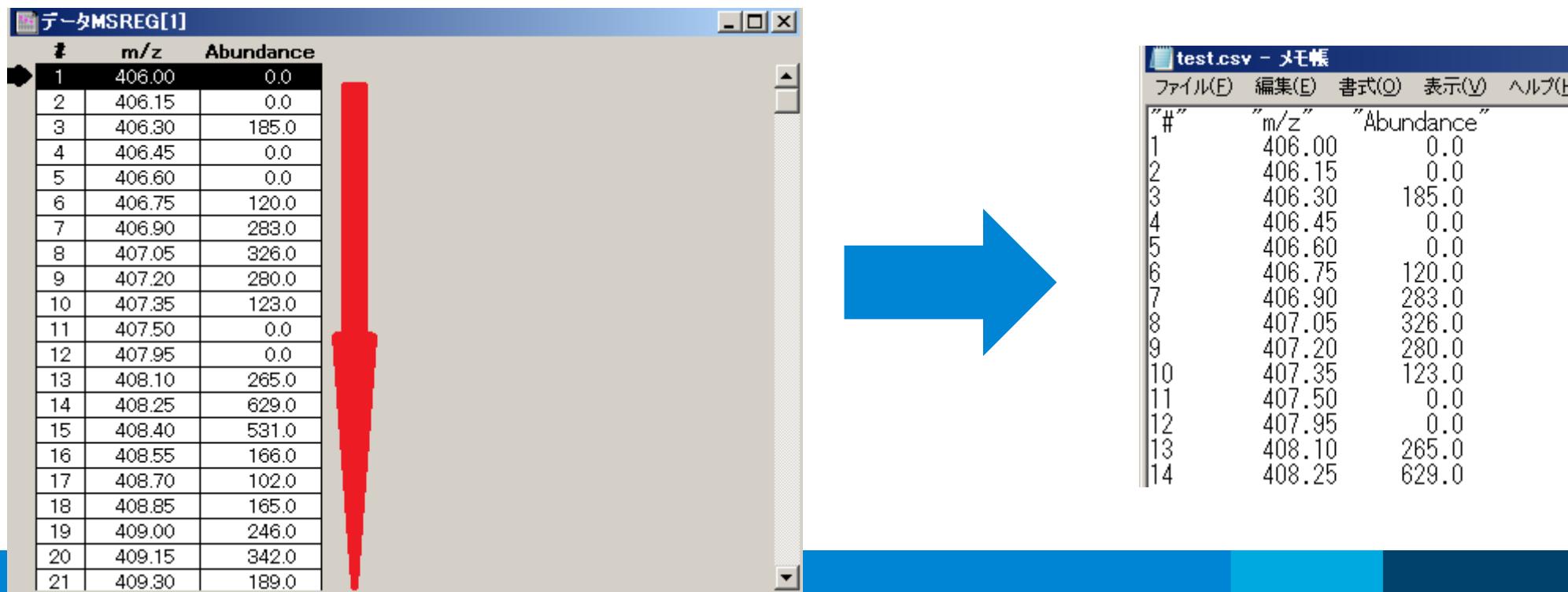
4. MSスペクトルの画像出力

「グラフィックス」>「クリップボードにコピー」を行なうと、選択しているウィンドウの内容をコピーします。ペイントなどに貼り付けて画像として保存ができます。



5. MSスペクトルのテーブル出力

- ・テーブルの左端で**右向き矢印カーソル**の状態でクリックすると**横1列を選択**した状態になります
- ・スクロールして**一番下の行の左側**で“**Shift + 左クリック**”することで全ての行を選択できます
- ・その後 “**Ctrl + C**” でテーブルの内容をコピーできます
- ・エクセルやメモ帳に貼り付けて.csvなどの形式で**保存**が可能です



#	m/z	Abundance
1	406.00	0.0
2	406.15	0.0
3	406.30	185.0
4	406.45	0.0
5	406.60	0.0
6	406.75	120.0
7	406.90	283.0
8	407.05	326.0
9	407.20	280.0
10	407.35	123.0
11	407.50	0.0
12	407.95	0.0
13	408.10	265.0
14	408.25	629.0
15	408.40	531.0
16	408.55	166.0
17	408.70	102.0
18	408.85	165.0
19	409.00	246.0
20	409.15	342.0
21	409.30	189.0

#	"m/z"	"Abundance"
1	406.00	0.0
2	406.15	0.0
3	406.30	185.0
4	406.45	0.0
5	406.60	0.0
6	406.75	120.0
7	406.90	283.0
8	407.05	326.0
9	407.20	280.0
10	407.35	123.0
11	407.50	0.0
12	407.95	0.0
13	408.10	265.0
14	408.25	629.0